



大阪市立 本庄中学校

所在地 〒537-0021 東成区東中本3-14-2
電話 06-6976-0316
校長名 近藤 正宏
学級数 16学級（内 特別支援学級5）
生徒数 382人 **標準服** 有



学校概要

本校は、昭和22年4月1日に大阪市立東成第二中学校として、現大阪市立中本小学校に併置され、昭和24年5月1日に大阪市立本庄中学校に校名変更し、現在に至っています。

また、太平洋戦争直後の開校であることから、校歌の冒頭に「世界平和の夜が明ける」という歌詞が読み込まれ、本校が平和な未来に向けたシンボルであることがわかります。

「本庄」の名の由来は、元々付近一帯の旧名であり、「本」は人間の基本としての情操と智を表し、「庄」は人の集まり、社会を意味しています。現在は鉄道網の拡大により、利便さに恵まれた教育コミュニティとなっています。

校訓は、個性の伸長と、社会性の啓発をねらいとして、「よい人となり、よい市民となる」掲げております。

「運営に関する計画」の概要

○子どもが安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）の実現

学校・保護者、地域が信頼し合える体制の維持及び強化。学校のきまり・規則を自主的に守ることができる生徒の育成。体罰・暴力行為並びに生徒の人格を深く傷つける暴言等が起こらない体制の構築。教育公務員としての服務の厳正化。道徳教育の推進、指導方法の工夫改善、指導体制の充実。クラブ活動や生徒会等の活動の活性化と地域貢献の進展の増加。

○心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

落ち着いて誰もが安心して学習環境を維持し、今後も全国学力学習状況調査・チャレンジテストなどにおいて大阪府平均を上回る結果を継続していく。

○学びを支える教育環境の充実

- ・ICT機器、リモート等をさらに教育に活かし、子どもたちの学びの深化を進める。
- ・地域の教育資材を積極的に活用し、教育環境の充実を図る。

体力の状況と体力向上に向けた取り組み

体力向上に向けて補強運動を増やすなど、授業を工夫していますが、体育以外の運動時間が年々減少しています。しかし、本校では、計画的・効率的な体育の授業やクラブ活動の取り組みによって体力・健康面において優良な成果をあげています。

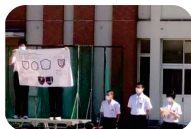
今後は、新型コロナウイルスの感染や熱中症、インフルエンザ等の疾病予防についても、保健の授業や様々な機会を通して学びを深めてまいります。そのことによって、子ども達が真に健康で元気あふれる中学生へと成長していくと期待しています。

★令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（種目別平均値）

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
男子	24.83	24.70	36.5	45.7	80.89	8.27	174.57	18.73	35.72
女子	22.11	20.04	45.19	47.58	49.47	9.11	166.79	11.04	39.31

学力の状況と学力向上に向けた取り組み

本校は、学力向上にも積極的に取り組み、全国学力・学習状況調査では全国平均を上回り、チャレンジテストでは大阪府の平均を上回る等の成果をあげています。入学当初から学習意欲を向上させるとともに、修学旅行や文化発表会などの学校行事への積極的な取り組み、日々の授業態度などを重視、また、相手を思いやる心を大切にすることや、話をしっかりと聞くという基本的生活習慣の育成を徹底してきました。



★令和7年度全国学力・学習状況調査結果（平均正答率）

国語	数学	理科
55	55	514

※中学校理科はCBTで実施し、IRT（項目反応理論）に基づき算出したスコアにより結果を表示している。

★実用英語技能検定全校受験とその高い成果について

本庄中学校では、2012年度から英検の全校受験を進めています。学年を中心に各自目標を決め、それに向けて授業や補習で学習し、非常に優秀な結果を出しています。

学校全体で受験しているこの取り組みは、みんなの意識や意欲を向上させるので、合格率がどんどん上がってきています。これまで何度も優良団体賞を受賞しました。これは、教師の熟慮と生徒一人一人の努力の結果です。他にも、大阪市英語能力判定テストでも突出した好成績を挙げてまいりました。

国際社会へと羽ばたいていく人材育成が注目されている昨今、本庄中学校のこの取り組みは、英語に限らず、他教科にも良い影響を与え、「未来に向けて自分の可能性を広げるための学習」を創り出しています。

★クラブ活動も頑張っています

【主な成績や活動】

英語部 英検2級、準2級取得、
令和3年度大阪市長杯中学生英語暗唱大会に入賞し、総合文化祭に大阪市代表として出場。
茶道部 7月末 生玉神社学生茶会参加、9月 校内文化発表会参加
10月 大阪市中学校文化祭茶席参加、
11月 釜開き・校内茶会、1月 初釜

女子ソフトボール部
《令和2年度》大阪市秋季総合体育大会準優勝・大阪総合体育大会準優勝、
《令和4年度》大阪市春季総合体育大会準優勝
《令和6年度》大阪市秋季総合体育大会3位大阪総合体育大会ベスト8
《令和7年度》大阪市春季総合体育大会3位

卓球部 《令和5年度》2ブロック団体3位
家庭科部 文化発表会に向けて、作品づくりを頑張っています。

野球部 《令和6年度》大阪市秋季大会ベスト8
ラグビー部 《令和4年度》大阪市北地区順位決定トーナメント準優勝、コンバインドチーム（城東・放出）
《令和7年度》大阪市中学校選手権 Aブロック ベスト8

美術部 《令和3年度》第11回大阪成蹊全国アート&デザインコンペティション 中学生の部 優秀学校賞受賞
《令和7年度》優秀学校賞 受賞

吹奏楽部 《令和2年度》大阪市アンサンブルフェスティバル 木管8重奏 金賞



《令和3年度》大阪府吹奏楽コンクール中地区大会 金賞
地区代表・大阪府吹奏楽コンクール 銅賞
《令和5年度》大阪府吹奏楽コンクール中地区大会 金賞
《令和7年度》大阪府吹奏楽コンクール中地区大会 金賞

サッカー部 《令和4年度》平野フェスティバル優勝、ドラゴンリーグ優勝
大阪市春季大会7位、第2支部2年生大会優勝
大阪選手権大会（中央大会）ベスト32、
ガンバカップ本戦出場

女子バレーボール部
《令和4年度》大阪市秋季総体ベスト16



男子バスケットボール部 《令和6年度》エリア選抜選出
文芸部 文化発表会にむけての作品づくりや読書をしています。

★安全・安心に学習できる環境

学習や様々な学校行事に、安心してのびのびと取り組める学習環境となっています。それとともに、生徒が主体となって清掃活動や体育大会・文化発表会などにも取り組む伝統をもっています。挨拶や身だしなみ、礼儀や協調性・自立心など、人として大切なもの、お互いに切磋琢磨しながら身に付ける生徒たちが育成されています。



★ICT機器の活用

タブレットや電子黒板を活用し、より分かりやすい授業、教材づくりに取り組んでいます。また、主に「Google Classroom」を活用したオンライン機能で学校と家庭をつなぐ体制も整備しています。このような取り組みに対し、ICT優良校に認定されました。



★梅花女子大学との連携

本校は令和6年度の6月から、梅花女子大学で児童心理・青年心理学を学ぶ大学院生を実習生として受け入れ、本校の生徒たちの主に心理面の支援において、教育環境の整備に役立てています。

★言語力向上の取り組み

これまで国語科と英語科は、それぞれが独立した科目として学習することが当然とされてきました。しかし、本校が5年前より取り組みだした「言語学習」は、単にこれまで行われてきた英語・国語それぞれの学習にとどまらず、これらを連携させて「言語学習」とすることで、よりauthentic（偏りなく物事を正確に理解する）学習が可能になります。このことによって、子ども達の日本語の思考力を深化・向上させ、発信能力を培うと同時に、その力をベースにして英語での発信能力も高めるので、国際化が急速に進む現代社会で、子ども達がさらに逞しく「生きる力」を育成します。